

2008年9月22日

## 自民党新総裁に望む

社団法人 経 済 同 友 会  
代表幹事 桜井 正光

1. 自民党の新総裁に麻生太郎衆議院議員が選出された。総裁選挙では各候補者より、活発で深みのある政策論争を期待していたが、将来ビジョンや政策課題について対立軸が明確にならなかったことは残念であった。
2. 新総裁が目指す「逃げない政治、責任をもって実行する政治」の実践により、国民の政治に対する信頼を取り戻すとともに、先行きに閉塞感と不透明感が漂う内外の現状に対し、自覚と責任のある政策運営を期待したい。
3. 自民党は、麻生新総裁の『党首公約』をベースに、来るべき総選挙での『政権公約（マニフェスト）』を作成し、党内の政策を一本化して野党との政策論争（政権構想論争）を繰り広げられることを期待したい。
4. 『政権公約（マニフェスト）』では、日本の将来ビジョンを明確にした上で、具体的な政策課題を提示していただきたい。その場合には、「政策の優先順位」、「政策手段」、「財源」、そして「政策実現の工程表（スケジュール）」を明示していただきたい。

以 上